

札幌支部 2020 年度活動のまとめ（案）

2020 年度方針：札幌支部会員一丸となり、危難を乗り越え、明日を切り拓こう！

（1）“つたえる”

中小企業の経営基盤を大きく揺るがしている新型コロナウイルス感染症。北海道同友会の原点「孤独な経営者をなくすこと」に立ち返り、一社一社の会員企業の取り組みと、一人一人の企業家の思いをつなげて、この危難を乗り越えよう。そして、持続可能な企業・地域づくりをさらに推し進め、中小企業の底力と地域に果たす役割を会の内外に伝えていこう。

【まとめ】

- ・コロナ禍においても、地区会、委員会ならびに部会がオンラインを併用した学び合いを続け、持続可能な企業・地域づくりに結び付く学び合い活動に取り組みました。
- ・「コロナ禍を生き抜く経営戦略」では会員の生の経営実践から、「人を活かす経営 連続企画（全 4 講）」では「人を活かす経営」がコロナ禍を乗り越える力になると学びました。
- ・各地区会において、オンラインを活用した新しいスタイルの懇親会や会員応援企画など工夫を凝らした例会づくりを進めました。
- ・今年度は支部全体で計●回の例会やセミナーを開催し、延べ●人が参加しました。

（2）“そだてる”

先の見えない時代だからこそ、労使見解に基づいた経営指針の成文化、共同求人から社員教育への一貫した取り組みなど同友会が目指す企業づくりに着実に取り組もう。また、より良い企業、同友会活動を目指し、絶えず検証しながら、新しい取り組みに挑戦しよう。

【まとめ】

- ・新型コロナウイルスによる先行きが不透明な厳しい経営環境に負けない企業づくりのために「経営計画見直し講座（全 4 講）」を開催。「アフターコロナ」を見据えた経営のあり方を考えました。
- ・第 17 期経営指針研究会には 15 名の研究生が参加し、経営指針の成文化による同友会型の企業づくりに取り組みました。
- ・新入社員研修会ならびにビジネスマナーフォローアップ研修会を開催。社員とともに、コロナ禍の今だからこそ、よりいっそう地域に信頼され、必要とされる企業づくりに向けて学びました。
- ・新しい生活様式への対応の一環として、テレワークならびに就業規則の見直しも進めました。

（3）“つなげる”

業種・業態の違う多くの会員こそ支部の力の源泉。地区会や委員会の活動を通して会員同士の結びつきを強め、新しい仲間も積極的に迎え入れ、強固な中小企業家のネットワークを創ろう。そして、地域を支える経営者の団体として、地域団体や関係機関との関わり合いを広げていこう。

【まとめ】

- ・組織・企画委員会が新しい仲間づくりの場である「Join to the Doyu」ならびに新会員オリエンテーション「Guide to the Doyu」を 2 回開催するなど組織強化に取り組み、●名会員で 2020 年度を終えました。
- ・「doyu 商店街アプリ」や会員企業 PR1 分動画などデジタルコンテンツの充実を図りながら、会員ネットワークの強化に取り組みました。
- ・政策委員会は 12 月に財務省北海道財務局との懇談会「財政ディスカッション 日本の財政×地域の声」を開催。行政と共に地域振興について考えるなど、関係機関との連携強化に努めました。

2021年度 札幌支部活動方針（案）

札幌支部活動【三つの指針】

- 一、札幌支部における全ての組織（地区会、委員会、部会、研究会等）は、同友会運動で最も重要な理念である「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」の三つの目的に沿って活動を行うものとします。
- 一、札幌支部における全ての組織は、同友会運動に沿った活動であるかを常に検証し、弛まぬ活動の改善を行うこととします。
- 一、札幌支部における全ての組織は、それぞれの活動内容の充実を図るとともに、お互いに連携しあう関係を築き、相乗効果を生み出す活動を推進していくこととします。

<スローガン>

**今こそ「人を生かす経営」の実践！
原点回帰と企業変革で難局を打開する企業づくりを！**

(1) “つたえる”

北海道同友会の会員が約半世紀をかけて実践、発展させてきた「良い会社・良い経営者・良い経営環境をめざす」の3つの目的を再確認し会内に広げよう。そして、持続可能な企業・地域を目指し、中小企業の社会的意義を会の内外に伝えていこう。

(2) “そだてる”

外部環境の大きな変化を克服できる企業変革に取り組もう。そのために、「労使見解」をいかした経営指針の成文化と共同求人活動、社員教育活動に一貫して取り組み、学びと実践を通して強靱な企業づくりを進めよう。

(3) “つなげる”

業種・業態の違う1900名の会員こそ支部の力の源泉。一人ひとりの会員が主役になれる組織のあり方を目指して地区会活動を展開しよう。そして、リモートなどによる新たな会合の参加方法を利用し、地区会や委員会などの活動を通して会員同士の結びつきを強め、新しい仲間も積極的に迎え入れ、地域に必要とされる強固な中小企業家のネットワークを創ろう。